

## 《参考》わかやまDC推進事業（結果）について

### 1 受入対策

#### (1) オープニングイベント

「和み、和らぐ。和歌山からはじまる旅。」をキャッチフレーズに、セレモニーをはじめ、コンサート、同時開催イベントとして、南紀白浜フラフェスティバル、円月島ライトアップ、南紀白浜温泉メッセージ花火、キャンドルイルミネーションなどを実施

- ① オープニング記念セレモニー（9/14、JR新大阪駅、参加者 約 100 名）
- ② オープニングセレモニー（9/14、白良浜、参加者 約 400 名）
- ③ 白浜ビーチコンサート【和み特】（9/14、白良浜、参加者 約 1,000 名）



#### (2) キャンペーン特別企画

- ① 1万人のウォーク&トレッキング【和み特・和み歩】
  - ・期間中の土休日を中心に県内各地で実施（175件、参加者 44,048名）
- ② 和みわかやま・まるとスタンプラリー【和み特】
  - ・県内の観光施設や飲食施設などを巡るスタンプラリーを実施（2月まで継続）
- ③ 第19回全国万葉フォーラム in 和歌の浦【和み特・和み歩】
  - ・全国の万葉愛好者を和歌山市に集め、シンポジウムやウォーク、万葉作品展などを開催（11/15、シンポジウム参加者 約 300名、ウォーク参加者 約 120名 など）
- ④ 世界遺産「高野・熊野」コンサート【和み特】
  - ・高野山（9/27、参加者 約 500名）、熊野本宮大社（10/11、参加者 約 700名）  
熊野那智大社（10/25、参加者 約 250名）、熊野速玉大社（11/8、参加者 約 800名）
- ⑤ 全国世界遺産観光地サミット【和み特】
  - ・国内世界遺産エリアの関係者が一堂に会し情報交換及び交流会を開催
- ⑥ わかやまご当地キャラぽん【和み特】（9/29～30、参加者 約 150名）
  - ・県内ご当地キャラを「ピンバッジ」にして県内の JR 駅、道の駅、観光施設等で販売（販売個数 11,108 個）
- ⑦ 和歌山マリーナシティ特別企画【和み特】
  - ・「和歌山ポップカルチャーフェスティバル」を開催（11/1～3、水木一郎氏ほか）（参加者 約 35,000名）
- ⑧ 秘宝等の特別公開や国指定名勝等特別ライトアップ【和み特】
  - ・神社仏閣の秘宝・秘仏の公開や国指定名勝等のライトアップを特別に実施  
特別公開（26件、参加者 212,196名（計測不能分除く））  
ライトアップ（7件、参加者 60,959名（計測不能分除く））
- ⑨ 高野山金剛峯寺参拝巡り
  - ・高野山内の8つの参拝ポイントを巡り、弘法大師さま直筆の文字「南無大師遍照金剛」を記した「散華」を8種類集め、台紙に貼って完成させる企画を実施（参加者 107名）
- ⑩ 特別列車
  - ・特別列車「ハローキティ 和歌山号」を運行
  - ・団体用臨時列車（トワイライトエクスプレス、サロンカー紀伊号など）を運行
- ⑪ ハローキティ和歌山スタンプラリー
  - ・わかやま DC と連動し、アジアで人気のあるキャラクター「ハローキティ」を起用したスタンプラリーを実施（参加者 1,048名〔平成 26年 12月 13日（土）現在〕\*2月 28日まで実施）



### (3) 地域主催イベントの実施・支援

- ・県内各地でDC特別企画、地域一押しイベント、キャンペーン、おもてなし等を実施
- ・主な地域主催イベント（120件、参加者436,105名）

### (4) 新たな観光素材

#### ① わかやま DC 特別駅弁・料理の提供【和み食】

- ・有名フードスタイリスト飯島奈美氏プロデュースの駅弁及び宿ごはんを提供  
駅弁(梅ちらし弁当、めはり寿司弁当) 販売数 約10,900個  
宿ごはん 提供数 約900食



#### ② 温泉地の魅力「美と健康」をテーマとした温泉地の情報発信【和み湯】

- ・温泉ビューティ研究家の石井宏子氏とのコラボレーションにより和歌山ならではの温泉と温泉地の楽しみ方をイベントガイドブックやDC専用サイト等で紹介

#### ③ 産業とのコラボレーション企画【和み体験】

- ・世界に誇る技術、伝統工芸によるオリジナル商品を特別に「お話し」できる施設や地場産業の工場、漁港見学及び体験可能な施設などをDC専用サイト等でPR
- ・お話し(4件、参加者948名)、工場見学等(14件、参加者122,008名)



#### ④ 産直市場・漁港・道の駅等の活用・PR

- ・主な産直市場や道の駅などをイベントガイドブックやDC専用サイト等により紹介

#### ⑤ 体験プログラムの充実【和み体験】

- ・地域一押しプログラムの情報発信等(50件、参加者76,663名)



#### ⑥ 紀の国トレイナート (TrainART) 2014

- ・県内外のアーティストと協働で、駅舎の装飾や列車を活用したアート活動 (H26.5~継続中)
- ・JRきのくに線駅舎(20駅)と地域(全9市町)で展開 [事業主体: 紀の国トレイナート実行委員会]
- ・アートフェスの開催 (10/24~26)

### (5) おもてなしの充実

#### ① おもてなし県民運動「わかやまおもてなし宣言」の実施【和み笑顔】

(登録者66,900名 <平成26年12月末現在>)



#### ② 和みわかやまウェルカムサポーター（観光キャラバン隊）【和み笑顔】

- ・県内への誘客とリピーター化を促進するため県内外での観光PR活動等を実施  
(おもてなし活動158日(152回)、プロモーション活動127日(77回) <平成26年12月末現在>)

#### ③ 和歌山おもてなしトイレ大作戦【和み笑顔】

- ・市町村や公共交通機関の公衆トイレを整備(626件 [平成25年度233件、平成26年度393件])

#### ④ JRの駅におけるおもてなし

#### ⑤ 荷物を預けて、手ぶらでらくらく観光（手ぶら観光）【和み笑顔】

- ・JR駅構内や隣接案内所から各宿泊場所へ荷物を届けるサービスを実施  
(6事業所、799個)



#### ⑥ バリアフリー施設情報の発信【和み笑顔】

- ・県観光情報サイトで主な観光施設等の情報を発信(約250箇所)

#### ⑦ 和みわかやま宿泊得々キャンペーンの実施【和み笑顔】

- ・県内宿泊者に抽選で特産品等をプレゼント(9/14~3/31、応募数2,857名 <平成26年12月末現在>)

#### ⑧ オリジナルわかばん手ぬぐいプレゼント【和み笑顔】

- ・JR利用の旅行商品等の購入者にプレゼント(5,510枚)



#### ⑨ キリンビバレッジ株式会社によるドリンク協賛

## (6) 2次アクセスの向上

### ① 「高野・熊野アクセスバス」の運行【和み特】

- ・高野山と熊野エリアを結ぶアクセスバスを運行<9/13~11/3の土休日、1日4便、計20日間>  
(利用者延べ320名〔乗車券購入者245名〕) \*併せて貸切バスも運行(9日間、利用者57名)

### ② 南紀白浜温泉から熊野へ「無料シャトルバス」を運行

- ・通常ルートを延長し、熊野古道を楽しめるスポットまで運行



### ③ 駅から観タクン

- ・時間定額制の観光タクシー <紀伊勝浦駅・串本駅・紀伊田辺駅> (利用件数372件 [DC期間中合計])

### ④ 駅レンタカー特別プラン

- ・わかやま DC 期間に合わせておトクなプランで実施 (利用台数1,646台)

## (7) その他の取り組み

### ① 熊野速玉大社「なぎの葉プレゼント」

- ・JR ご利用のお客様限定でお守り袋となる“なぎの葉”をプレゼント (利用者210名)



### ② 山陽新幹線の車内販売で和歌山フェア開催

- ・山陽新幹線車内で「和み わかやま駅弁」の「梅ちらし弁当」をはじめ、みかんジュースや梅製品、醤油など和歌山県を代表する特産品を販売

## 2 誘客宣伝

### (1) 旅行商品の拡大とPR

#### ① 全国宣伝販売促進会議の開催 (25/10/2~4)

- ・わかやま DC 本番1年前に全国主要旅行会社に対し本県観光素材をPRし旅行商品造成を促進

#### ② 第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山の開催 (26/2/11)

- ・全国旅行業協会主催のフォーラムに全面的に支援・協力

#### ③ JR 西日本主催「平成26、27年度観光素材説明会」への参加

- ・全国の主要旅行会社、JRグループとの情報交換会及びわかやま DC 等のPR(全国4会場)



#### ④ 旅行会社訪問の実施

- ・JR 西日本及び地域と協働し DC 期間中の観光素材をPR

### (2) 旅行商品の設定 (和歌山へのおトクな商品の発売)

#### ① JR と宿がセットになったおトクな旅行プランの発売

- ・全国の旅行会社が「わかやまDC」を中心とした旅行商品を造成・販売  
(合計23社/102商品以上)

#### ② 特別企画切符 (おトクなきっぷ) の発売

旅行プランとセットで購入できるおトクなきっぷを発売

- ・わかやまフリーパス [京阪神発] (販売数13,106名)
- ・わかやまフリーきっぷ [山陽・九州・北陸発] (販売数752枚)
- ・秋の関西1デイパス (販売数60,274名)

#### ③ 旅行会社向け着地周遊型オプション商品 (個人旅行商品) を設定

- ・和歌山県内の周遊に便利な「周遊券」(利用者195名 [3種類合計])
- ・プチ熊野古道体験 (2種類設定、利用者47名)

#### ④ JR と食事をセットにしたおトクな駅プラン (日帰り商品) の発売

- ・県内7方面8施設の駅プランを設定 (利用者3,638名 [7プラン合計])



### (3) 情報発信

#### ① メディアによる情報発信

各種メディアとタイアップし DC の開催内容をはじめ和歌山の魅力を集中的に発信

- ・ 61 社／78 媒体／延べ 288 回以上

[新聞 (21 社／23 媒体)、雑誌 (23 社／36 媒体) テレビ (7 社／8 媒体)、ラジオ (3 社／4 媒体)  
WEB (7 社／7 媒体) 以上]



#### ② PR パンフレットによる情報発信

- ・ 紀州浪漫・夏号 [DC 特集号] 20 万部
- ・ わかやま DC イベントガイドブック 72 万部
- ・ 特別プロモーション (9/4~11/29、イベントガイドブックを中心に県外 PR)

#### ③ 観光 PR ポスター等での情報発信

- ・ 5 連ポスター  
(JR 全国主要駅約 1,000 箇所、南海電鉄主要駅約 100 箇所)
- ・ 中吊りポスター等  
(JR 全国主要駅・車内及び全国私鉄 [首都圏、東海圏、関西圏、九州圏] 車内)



#### ④ わかやま DC 専用サイトによる情報発信

- ・ 期間中のイベントや「おもてなし」企画を紹介する専用サイトにて最新情報を発信

#### ⑤ JR 西日本における主な駅頭宣伝活動等

- ・ JR 西日本近畿統括本部管内各駅において DC 周知のための宣伝活動を実施

#### ⑥ DC 周知に向けた JR 各駅での装飾展開

#### ⑦ 民間企業とのタイアップ

- ・ クロネコヤマトの宅急便送り状で本県の観光を PR !  
おもてなし宣言登録企業であるヤマト運輸 (株) の協力のもと、宅急便の送付状にて DC を P R (10/17~継続中、送付状 150,000 部、和歌山主管支店 直営店 29 店舗、取扱店県内約 2,000 店舗)



- ・ (株) セブン-イレブン・ジャパンとのタイアップ

県産のしらすを活用した新商品を開発し、セブン-イレブンで販売  
(県内及び周辺地域の 84 店舗で展開  
各商品に「和」のロゴを添付し DC を P R)

